

仕事と治療の両立に関する基本方針

スターキャット株式会社
代表取締役社長 横井 智成

当社は、従業員の健康を重要な経営資源と捉え、誰もが安心して働き続けられる職場環境の整備を通じて、企業の持続的成長と生産性向上を目指しています。

病気やケガを抱えながら働く従業員が増加する中、仕事と治療の両立支援は、健康経営を推進する上で欠かすことのできない重要な取り組みです。

当社は、治療を理由に就業継続を断念することがないように、以下の基本方針に基づき、仕事と治療の両立支援に取り組みます。

1. 治療を理由とした不利益の防止

病気や治療の有無によって、不当な差別や不利益な取り扱いを行いません。

従業員が安心して治療と仕事の両立について相談できる、風通しの良い職場風土の醸成に努めます。

2. 本人の意向を尊重した支援

仕事と治療の両立にあたっては、従業員本人の意向、治療内容、就業能力を十分に尊重し、無理のない就業継続を支援します。

必要に応じて、上司・人事・産業保健スタッフ等が連携し、個別性に配慮した支援を行います。

3. 柔軟な働き方による両立支援

治療と仕事の両立を可能とするため、休暇制度や勤務形態の調整など、多様で柔軟な働き方の活用を推進します。

治療の状況に応じた段階的な就業継続や職場復帰を支援します。

4. 職場・管理職の理解促進

管理職を中心に、仕事と治療の両立に関する理解と配慮を深めることで、職場全体で支え合う体制づくりを進めます。

治療中の従業員が能力を発揮し続けられるよう、業務調整や職場内の協力を促進します。

5. 継続的な支援体制の整備と改善

社会環境の変化や従業員の多様なニーズを踏まえ、支援体制の整備と改善を継続的に行います。

従業員の健康保持・増進と、安心して働き続けられる職場づくりを通じ、企業価値の向上を目指します。